

高輪会会報

Reunion of Tokai University Takanawadai Senior High School

東海大学付属高輪台高等学校同窓会会報

発行所：東海大学付属高輪台高等学校同窓会

〒108-8587 東京都港区高輪2-2-16

TEL.03-3448-4011 FAX.03-3448-4020



Vol.27

題字：東海大学総長 松前達郎先生

「高輪会」は、電気通信工業学校、電波工業学校、東海工業学校、東海高等学校・併設東海中学校、東海電波高等学校、東海大学高輪台高等学校、および東海大学付属高輪台高等学校の同窓会です。

同窓会を交流の場として

高輪会会長 内村 宏幸



高輪会会員の皆様、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、同窓会の発展のために、多大なご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

歴史と伝統ある母校の同窓会です。諸先輩を始め皆様のご協力を頂いて同窓会の更なる発展に

全力を尽くして参る所存です。何卒宜しくお願い申し上げます。

同窓会「高輪会」の設立は1951年(昭和26年)7月1日です。設立から早くも今年で73年目を迎えます。同窓会設立当時は「東海同窓会」として活動を始め、歴代会長や役員の皆様、また、母校の関係各位に支えられ今日に至っております。

さて、新型コロナウイルス感染症の位置づけは、これまで、「新型インフルエンザ等感染症(いわゆる2類相当)」としていましたが、令和5年5月8日から「5類感染症」になりました。

これにより、高輪会の活動もオンラインの会議から母校に集まり、ようやく今まで通りの活動ができる様になりました。

本年度の高輪会の活動は、今まで低調であった活動を

再スタートし、以下の2点について重点を置き活動を推進して行きたいと考えております。

1. 青年部の活動を活性化

同窓会組織を継続させていくためには、若い卒業生の参画が必須です。

昨年度から若手メンバー2人が、新規役員として仲間になりました。今までの若手理事と合わせ、この3名を中心とする青年部の活動を推進していきます。

2. 同窓会を交流の場としての啓蒙活動

年を重ねるにつれ、同窓会の意味と役割は大きく変わってくると思います。それは、同級生との交流という意味での関わりのみならず、年代の異なる諸先輩方との関わりや、恩師との関わりなど、自分を成長させてくれる一つのコミュニティとして同窓生一人一人が活用出来る組織として存在したいと考えております。

今後は、同窓会を交流の場としての活動を推進して行きます。

最後に、今後も、同窓生一人一人を繋ぐ架け橋としての高輪会となるよう、今まで以上に様々な活動を行って行きたいと考えています。皆様も共に同窓会活動へ参加していただき、私たち同窓生の絆を深めて高輪会と一緒に発展させていきたいと願っています。

是非、ご参画いただきます様、お願い申し上げます。

東海大学高等学校連合同窓会 2023年第46回総会に参加して

副会長 森 俊雄

今年は、連合同窓会の新体制が発足して初めての総会を札幌高等学校で開催しました。

東海大学関係者や校友会、付属高等学校の11校が結集し、61名が参加しました。

キャンパス内に完成したばかりの新アリーナにて式典と総会を開催し、幹事校の札幌高等学校の皆様から心よりの歓迎をいただきました。総会は10月13日(金)の開催で、高輪会会長と共に出席させていただきました。

さて、連合同窓会について触れておきますと、会の目的は各付属高等学校同窓会との連絡を密にし、東海大学学園校友会の主旨に賛同し、全付属高等学校の発展と学園全体の発展に寄与することです。

連合同窓会の総会に参加して、同窓生としての『愛校心』を共有する同志として、同窓会員の親睦、更なる母校

の発展に寄与しながら同窓会活動を展開して行きたいとします。



卒業生にお会いして

校長 片桐 知己治



私は毎日、朝と帰りに約一時間ずつ、生徒を出迎え、見送るために玄関に立って挨拶をしています。先日朝、いつものように玄関に立っている時、ある男性から声をかけられました。「私、この学校の卒業生なんです。ちょっと用事があって通りかけたので、懐かしくなってお声をかけました。校舎もずいぶん立派になりましたね。」そこで私は、「お時間があるならば、学校の中をご覧になりますか?」とお聞きして、一時間ばかりかけて学校内を見学していただきました。こういう方は、けっこういらして、一年間に数名、校内見学をしていただいています。また、本校の学校説明見学会では、入試相談をしていると、「実は私、ここの卒業生なんです。」と受験生の保護者の方から打ち明けられることがあります。本校は、在校生・卒業生の兄弟も、たくさん入学してくれていますが、卒業生のお子さんもたくさん入学してくれています。

私は、卒業式や、後援会・部活動後援会の各年度の最終回、教職員の送別会で、「私たちは、本校から去っていく卒業生や、その保護者の皆様、そして教職員の皆さんが、今後本校を振り返った時に、高輪台で過ごした事に胸を張れるように、ますます高輪台を素晴らしい学校にしてくよく責任があります。」とお話しています。

昨年度は、夏のインターハイに柔道部、陸上競技部、バドミントン部が東京都代表として出場し、高校吹奏楽部が、全日本吹奏楽コンクール、全日本マーチングコンテスト、全日本アンサンブルコンテストで金賞を受賞しました。さらに中等部吹奏楽部が東日本吹奏楽大会に2年連続東京都代表として出場し、一昨年に引き続き金賞を受賞しました。中高ダンス部、高校男子バスケットボール部、柔道部、剣道部が全国大会に出場しました。2004年に東京都の私立学校として初めて文部科学省からSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受けてから連続20年間指定を受け続け、今年度より新たに5年間認定枠としての指定を受けました。

学習と部活動の両面で、輝かしい実績を上げ、さらに進化し続けている本校を、卒業生の皆さんが誇りに思っただけだと、大変うれしく思います。

毎年行われている高輪会(同窓会)の総会が、今年は6月22日にベルサール東京日本橋で行われるとお聞きしています。卒業生の皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。また、10月12・13日に行われる建学祭などにもお越しいただき、高輪会の展示教室にも顔を出していただけると嬉しく思います。行事以外でもお時間のある時には、ぜひ本校に遊びに来てください。

今年度も、本校の教職員、在校生が一丸となって、素晴らしい活動を展開していきたいと思っています。

第13回高輪会定期総会・懇親会開催のご案内

高輪会会長 内村 宏幸

拝啓

春暖の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は高輪会の同窓会活動に格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が5類に移行するなど、3年余り続いたコロナ禍がようやく収束し、高輪会の総会も皆様とお顔を合わせて開催できる運びとなりました。

つきましては、第13回高輪会定期総会、並びに、懇親会を下記のとおりご案内申し上げます。

ご多忙とは存じますが、ご出席を賜ります様心よりお願い申し上げます。

敬具

記

【日時】2024年6月22日(土)

・総会 受付:14時30分 開式:15時00分
・懇親会 開始:16時00分~17時30分

【場所】ベルサール東京日本橋 5階

1階防災センター横 4台の専用エレベータをご利用ください

東京都中央区日本橋2-7-1

東京日本橋タワー

・総会会場▶5階 ROOM-8
・懇親会会場▶4階 ROOM-G

TEL 050-3112-0917

【会費】6,000円

【お問合せ先】東海大学付属高輪台高等学校同窓会 高輪会事務局分室 穴倉 修

電話:080-5035-2265 FAX:046-244-6001 e-mail oshishi@ace.ocn.ne.jp

※お手数をおかけいたしますが、出欠のご連絡は6月7日(金)までにメールまたは、FAX(別紙)にてお願いいたします。



第59回建学祭に参加して

副会長 岡本 信一

新型コロナウイルス感染症が一段落して一般のお客様を招いての建学祭が開催され、日程は10月7日(土)・10月8(日)の2日間に行われました。

高輪会としても久々に同窓会ブースを出展し、建学祭に参加しました。ブースの役員は、お祭りをイメージした「はっぴ」を着て来場者をお出迎えいたしました。

生徒に人気なのは卒業アルバムの展示コーナーです。母校は卒業生が先生になっているケースが結構あり、先生が在学時代のアルバムを見つけて大喜びしていました。また、訪れた生徒や父兄の方々からは「知っている人いる!!」とか、若いときの先生の写真を見て「ニコニコ笑い!!」など、楽しそうに会話をはずませていました。

同窓会ブースでは同窓会は歴代の校長先生や校舎など、昔のなつかしい写真と在職や退職し



た先生方の写真も展示しました。

その他、ブースでの催し物として、「くじ引き」を行い、生徒たちが競い合って、1等賞を狙ってくじを引いていました。はずれを引いた生徒も、景品の駄菓子を嬉しそうに持ち帰っていきました。今回の来場者は、10月7日:117名、10月8日:102名と盛況なブースとなりました。

さて、建学祭への出展は、生徒達とのコミュニケーションの場となります。また、楽しい思い出を共有し、更には、友人や仲間と再会する素晴らしい機会です。私達は、来年も建学祭でお会いできることを楽しみにしています。



2019年度卒業元中等部生同窓会

実施日:2023年12月15日

場所:東京都台東区台東4-6-1 馬鹿うまJR御徒町南口店

人数:17名

参加者:安野旭、谷口和樹、辻京輝、高林大河、持齋心、岩瀬正多朗、沼田悟空、香山夏丸、松本慎之介、持田新太、細川優輝、蓼原由裕、浅野幸介先生、古田奈穂先生、渡邊聡先生、辻本麻紀先生、加藤新也先生

12月15日に2019年度に高等学校を卒業した中等部出身の12名が集まり、中等部時代にお世話になった、浅野幸介先生、古田奈穂先生、渡邊聡先生、辻本麻紀先生、加藤新也先生の5名を交えて同窓会を行いました。現在大学4年生の年代なので都合のつかない者もあり、当初予定していた人数よりも少なかったのですが、普段会えないメンバーとも再会でき卒業後は東海大学に進学していない者もあり、なかなか普段は会えないメンバーとも交流できたことを嬉しく思います。担任の加藤先生も相変わらず元気で楽しそうにしていたので良かったです。高校時代にいろいろやってしまった失敗談を語り合ったり、あの時は実はこんなことを考えていたなど、みんなの面白いエピソードをたくさん聞くことができ、本当に有意義な会になりました。今後も数年に一度くらいはこのようなクラス会を行い、今回来られなかったメンバーにも来てもらいたいと思いました。

(文責:安野旭)



バドミントン部卒業生同窓会

実施日:2023年度12月28日(木)

場所:本校アリーナ/栄華楼新館

東京都品川区北品川1-13-10

ストロークビル1F

人数:24名

参加者:古田奈穂(顧問)、藤本楓太、大田桃太郎、大久保怜雄、相原大貴、棚橋郁斗、金子将大、高橋駿平、瀬田哲也、岡本柊太、永島宏記、瀧本航、吉川慧、清水大裕、河原優希、高橋琴美、上條晃、武井悠、岩崎かれん、藤田栞奈、後藤田宗孝、近藤誠、城所裕也、竹内新

12月28日午前中にバドミントン部部活動収めに現役生33名とOBOG36人が参加し交流戦を行ないました。本校への入学、バドミントン部に入部を希望する中学3年生2名も参加していました。中学生・高校生・大学生・社会人という幅広い年齢層が集まり、バドミントンを通して交流そして交友できたことを嬉しく思います。

古田先生と卒業生たちは品川に移動し、おいしい中華料理を囲みながら、久々に会う同級生や先輩と懐かしい話をしたり、就活のアドバイスや情報交換をしたり、どんな仕事をしているなど、いろんな話ができました。過ごした時間や世代は全く違っても、同じバドミントン部の仲間というだけで、笑顔が絶えず、楽しい時間を共有できることは有難いことで、人との出会いや繋がりを大切にしていきたいと思いました。

今年は練習で見ていた後輩がインターハイに出場し、北海道へ応援に行くこともできました。来年は大学4年生になるため、卒論や就活で忙しくなるのですが、自分ができことで部活動に恩返しをしたり、現役の後輩たちにこのチームの良さや繋がりの大切さを伝えていきたいと思っています。(文責:瀬田哲也)



寄付金のお願い

平素より同窓会の運営に御理解・御協力を頂きまして誠に有り難うございます。

同窓会では常時広く、有志様の御寄附を募っており、御浄財は会のより活発な活動の原資とさせていただきます。

新機軸の機構・催し物等のプランも進行中で、校友様の一層のつながりを求めて役員一同尽力して参る所存でございますので、ご協力の程お願い申し上げます。

同窓会行事(2023年4月～2024年3月)

2023年	4月 3日	第17回中等部、第80回高等学校入学式	参加
	4月22日	会計監査	
	5月20日	第1回役員会開催	
	6月24日	第2回役員会開催	
	7月 1日	東海大学高等学校連合同窓会	第1回会長会議
	8月 5日	第3回役員会開催	
	8月14日	第4回役員会開催(オンライン)	
	8月26日	第12回高輪会 定期総会開催(ハイブリッド)	
	9月 9日	第5回役員会開催	
	10月7日～8日	第59回建学祭(文化祭) 出展	
	10月13日	東海大学高等学校連合同窓会	
		第2回会長会議・第46回総会	参加
	11月23日	東海大学付属甲府高等学校同窓会	
		50周年記念総会	参加
	12月 9日	第6回役員会開催	
2024年	1月 3日	東海大学交友会祝賀会	参加
	1月6日～7日	吹奏学部 第34回定期演奏会	参加
	2月 4日	東海大学高等学校連合同窓会	
		第3回会長会議	参加(オンライン)
	2月17日	第7回役員会開催	
	3月 2日	高輪会入会式	参加・クラス幹事懇親会開催
	3月 3日	第15回中等部、第75回高等学校卒業証書授与式	参加

決算報告書

(2023年4月1日～2024年3月31日)

(単位:円)

収支	費 目	金 額	備 考
前 年 度 残 高		14,937,171	
収入	1.入会金	5,050,000	同窓会入会金(505名分)
	2.維持会費	880,759	高輪会・維持会費
	3.懇親会費	0	
	4.学校援助金	0	
	5.積立金繰入	0	
	6.預金利息	202	預金利息
	7.雑収入	0	
	合 計	5,930,961	
支出	1.会議費	43,270	ライセンス更新料、親睦会費
	2.広報費	20,000	東海大学高等学校連合同窓会会報
	3.渉外費	238,000	連合同窓会年会費・総会参加費
	4.印刷費	1,177,237	会報印刷費他
	5.通信費	1,192,098	会報配送費・発送代
	6.旅費交通費	368,342	監査交通費、役員会交通費、交通費戻入
	7.事務用品費	0	
	8.懇親会費	95,000	高輪会入会式・新クラス幹事懇親会
	9.記念品費	419,769	2023年度卒業記念ホルダー代、記念品カメラバック他
	10.補助費	190,000	同窓会援助金
	11.慶弔費	33,000	吹奏楽部お祝い用スタンド花
	12.援助費	320,000	バドミントン部、柔道部他お祝い金
	13.積立金	0	
	14.予備費	0	
	15.事務委託費	394,039	Web名簿管理システム利用料他
	16.雑費	75,653	振込手数料・払込手数料
	合 計	4,566,408	
次年度繰越金		16,301,724	

積立金	前年度繰越金	6,000,000	
	今年度繰出金	0	
	今年度繰入金	0	
	次年度繰越金	6,000,000	

お知らせ

●会費納入のお願い

同窓会(高輪会)の運営は主に、卒業時に納めていただく入会金と、卒業後に全会員に納めていただく同窓会費とで賄われています。ご厚志は母校への支援、クラス会等の援助金、会報の発刊、ホームページ運営、会員住所録管理等の原資とさせていただきます。同窓会の健全な運営のためには運営資金の円滑な調達が不可欠であり、役員一同その対策に努めています。同窓会費は1年分2千円、5年分1万円です。2016年から郵便振替に加えコンビニ振込みも可能となりましたので、一人でも多くの会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。同窓会費は1年分5年分のどちらか選択しご納入ください。

●ホームページ開設

同窓会のHPが母校HP上に開設されていましたが、2016年から独自のページにリニューアルしました。会員の皆さんへ様々な情報を発信したり、会員情報を本人が追加・変更できる仕組みを取り入れることにより、いままで以上に同窓会を身近に利用していただきたいと思います。

ホームページ

<http://www.web-dousoukai.com/takanawadai/>



●高輪会役員の募集

現在活動中の高輪会役員も高齢化という問題を抱えており、定期総会開催、母校での建学祭出展、連合同窓会への参加もあり、その協力者として新役員を募集することになりました。男女問わず興味のある方大歓迎です。同期のお友達と一緒に構いません。多くのご応募を期待しております。連絡先は高輪会HP、事務局分室までお願いいたします。



2020年1月に始まった新型コロナウイルス感染症が、第5類感染症に移行し多方面で少しずつ平常を取り戻したでしょうか。母校の卒業証書授与式、入学式も通常どおりの参列希望者全員の参加で挙行されました。さて、高輪会会報Vol.27号を発刊にすることになり、ご多忙中にもかかわらず、原稿執筆にご協力いただきました関係者の皆様方に心よりお礼申し上げます。高輪会の活動も少しずつ回復し、6月には第13回高輪会定期総会を参加者対面で開催する予定です。高輪会は若年層の青年部を設立し活性化を実施してまいり所存ですので、これからも同窓会に対し変わらずのご支援、ご助力をお願い申し上げます。

同窓会連絡先〈高輪会事務局分室〉

東海大学付属高輪台高等学校同窓会 穴倉 修
〒252-0323 神奈川県相模原市南区相模台団地2-2-7-14
TEL 080-5035-2265 FAX 046-244-6001
Email oshishi@ace.ocn.ne.jp